

警察署からのお知らせ

警察官などをかたる振り込め詐欺が多発しています！！

注意

今年に入り、千葉県内では警察官などの名を騙(かた)った不審電話が多発しており、実際にキャッシュカードや暗証番号をだまし取られる被害が多数発生しています。

警察官や、銀行職員をかたる者が直接自宅に訪れ、キャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞きだしたりすることは絶対にありません。

不審に感じたときは、すぐに110番、またはお近くの警察署に通報してください。

「カードを預かります」という電話は詐欺!!



・警察官や、銀行協会職員、銀行員などになりすまし、口座番号や暗証番号などを聞き出したうえ、キャッシュカードをだまし取り、預金を不正に引き出す事件が千葉県内で多発しています。

通報



警察官をかたる詐欺の手口

警察官や銀行協会職員、銀行員などになりすました者から電話が入る。

「警察ですが、振り込め詐欺の犯人を捕まえました。犯人の家を捜索したところ、他人名義の通帳や、キャッシュカードが多数あり、その中にあなた名義の通帳もありました。口座を調べる必要がありますので、あなたが今お持ちのキャッシュカードを貸してください。これから銀行協会の職員がご自宅へ伺いますので、その者にキャッシュカードを渡してください。」

スーツ姿の銀行協会職員をかたる者が自宅へ訪れる。

「警察から連絡がいったと思います。銀行協会の です。あなたのキャッシュカードを預かりにきました。明日には調べ終わるので、キャッシュカードをお返しに参ります。併せて暗証番号を教えてください。」

犯人は預かったキャッシュカードで、すぐに現金を引き出してしまい、もうお金は戻ってきません。

このような電話に対しては 暗証番号は言わない! キャッシュカードを渡さない! すぐに、110番!

～緊急通報は110番! 相談・情報は最寄の警察署へ～